

## 第3号議案

### NPO法人 移動サービスネットワークみやぎ 2021年度(令和3年度) 事業計画

#### 1. 2021年度事業の基本方針(案)

移動サービスネットワークみやぎの活動目的を本年度も、[移動サービスの提供、または、サービスの提供を計画している非営利団体が、相互に協力して移動サービスの向上と普及を図り、情報交換とネットワーク活動により「だれでも、いつでも、どこへでも」移動できる社会の実現に寄与すること]として定め、今後も引き続き移動困難者の立場にたって、移動サービスを推進することとします。

東日本大震災後10年をむかえました。最近、たびたび大きな地震が発生しております。災害に対しては、移動困難者の日常的な支援環境をつくるためにも、地元の事業者と現況をうけとめ、ひきつづき活動につなげていきます。

新型コロナ感染予防の対策のひとつで、いつたんの気の緩みが再び感染の蔓延に繋がりがねないので、気を引き締めて三密を避け二次感染予防に一人一人が取り組むことが大切であります。

組織関連については、次世代人材育成による組織の若返りも必要であり、加盟団体会員において、さらなる移動ネットワークみやぎの組織存続をどう組織化していくかについて、理事会などをおして、さらなる討議を深め一定の考えを提起できるようにします。

これらの情勢を踏まえ本年度も、次の点を具体化するための活動を実施します。

- ① 移動困難者の移動を支える、福祉有償運送の既存の移動サービス団体が生き活きと活動できる環境を整備する。  
具体的には、各実施団体の実態調査を実施するなかで、福祉有償運送を継続・拡大を目的として、団体同士の交流と地域の連携を強めるための場をつくり、さらなる連携強化を図る。
- ② 道路運送法改正に伴う自家用有償旅客運送制度の改正に対して、移動困難者や市民の立場に立った政策提言を全国移動サービスネットと共に取り組む
- ③ 次世代体制づくりに向けた取り組みくみををはかつてい

く。

以上のことを中心として取り組みながら、情報の共有と発信では、ホームページのリニューアルを行うとともに、認定講習事業として、福祉有償運送運転者講習等を取りくみます。

項目	内容
1) 情報収集及び発信	○ホームページリニューアル、メールの発信
2) 認定講習の実施	年4回（開催最低受講者数条件 8名） 8月、10月、12月、2月、
3) 相談、協力、支援	○相談・支援活動 ○会員拡大活動
4) 理事会開催	○9月 ○3月 ○その他必要の都度
5) 通常総会	○（7月上旬）宮城県 NPO プラザ予定

NPO法人移動サービスネットワーク みやぎ 会員団体一覧（2021.4.1現在）

NO	市町村	団体名
1	角田市	(社福) 角田市社会福祉協議会 角田Vセンター
2	大河原町	(特活) ほっとあい
3	大河原町	(社福) 大河原町社会福祉協議会 大河原町ボランティアセンター
4	柴田町	(医) 社団 秀成会 つるかめ移動支援サービス
5	柴田町	(社福) 柴田町社会福祉協議会
6	村田町	(特活) ハートアンドホープ
7	名取市	(社福) みのり会
8	山元町	(特活) 住民互助団体 ささえ愛山元
9	仙台市	(社福) つどいの家
10	仙台市	NALC宮城「けあきの会」
11	塩釜市	(特活) まごころサービス塩竈センター
12	大郷町	(社福) 大郷町社会福祉協議会
13	七ヶ浜町	(社福) 七ヶ浜町社会福祉協議会
14	石巻市	(特活) Rera
15	登米市	(社福) 登米市社会福祉協議会
16	個人	伊藤 寿朗
17	個人	大槻 正敏
18	個人	加茂由美子
19	個人	木村 富雄

21	個人	藤原 忠夫
----	----	-------

2020年度役員 理事・監事（案）

任期 2020年7月1日～2022年6月30日

役職	氏名	所属団体	備考
理事	坂井 正義	NPO 法人 まごころサービス塩釜センター	再任
理事	乾 茂子	医療法人社団 秀成会	再任
理事	梅津 健次	NPO 法人 NALC 宮城「けやきの会」	再任
理事	伊藤 壽朗	(個人)	再任
理事	八島 裕晃	社会福祉法人 柴田町社会福祉協議会	再任
理事	藤原 忠夫	(個人)	再任
理事	中村 学	NPO 法人 住民互助福祉団体ささえ愛山元	新任
監事	大槻 正敏	医療法人社団 秀成会	再任
監事	木村 富雄	(個人)	再任